

動物実験に関する自己点検・評価報告書

前橋工科大学

令和 7 年 1 0 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会、動物実験等の実施、実験動物の飼養及び保管、教育訓練、自己点検・評価及び 検証、情報公開等が規定されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会を設置し、そこで動物実験計画に関すること、動物実験等の実施状況及び結果に 関すること、施設等の管理状況、実験動物の飼養保管状況に関することなどについて審議を行って いる。
4) 改善の方針、達成予定時期

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程 各種様式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等に必要な各様式を定めている。
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程第9条及び別紙様式 前橋工科大学遺伝子組み換え実験安全管理規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 当該実験をチェックし、その実験の詳細を添付させ、実験の実施体制の承認ができています。
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物飼養保管施設認定一覧 実験動物飼養保管施設設置申請書 実験動物管理者名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物飼養保管施設設置申請書により申請がなされ、動物実験委員会で飼養保管施設として適合しているかを審査し、その結果により学長が飼養保管施設として認定している。認定した飼養保管室には、実験動物管理者として生命工学領域の准教授を置いている。
4) 改善の方針、達成予定時期

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会会議録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会の開催は、規程改正等の重要な案件を審議する対面会議形式と実験計画等を審議する書類

審査（書面会議形式）に分けている。

令和6年度は対面会議の開催は2回、書面会議の開催は2回であった。

4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験計画書承認及び結果報告等一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画は、動物実験計画書及び動物実験報告書を委員会で審議し、最終的に学長が承認している。令和6年度については、適切に事務処理がなされた。

4) 改善の方針、達成予定時期

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- ☐ 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

前橋工科大学動物実験取扱規程第9条及び別紙様式

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理を要する動物実験の実施については、実験の詳細を提出し、実験 場所、使用施設及び実験方法を審査している。

令和6年度においては、事故等の報告はなかった。
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程第18条及び別紙様式 実験動物飼養保管施設認定一覧及び実験動物管理者名簿 飼育動物数管理表
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 入舎・退舎届の事務処理については、令和6年度は適切になされた。 動物の入舎時に実験動物管理者が検収するなど、適切になされた。 飼養保管状況については、各実験責任者が飼育動物管理表に記載し、実験動物管理者が確認を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 前橋工科大学動物実験取扱規程第4条及び第5条
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に基づき、学長及び実験動物管理者が施設等の維持及び管理を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期

--

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和6年度教育訓練資料 令和6年度教育訓練受講者名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 令和6年度の実験計画に従事する全研究者等（従事予定者も含む。）に受講義務を説明し、2回に分けて期限を定めてオンデマンドにて開催した。講師は、本学動物実験委員会委員長が担当した。
4) 改善の方針、達成予定時期

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 自己点検・評価事項チェック票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価事項チェック票に基づきチェックを行い、すべての項目において適正に実施されていることを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

該当なし